

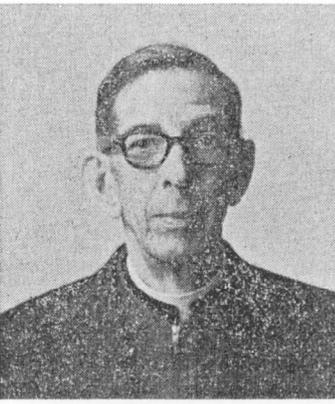


古屋司教認可 発行所 教区事務所 定価 一部 10円 予約 一年 100円

インスタント説教

男子ドミニコ修道会 京都修道院院長 タルトル神父

岡神父様が来られて、「教区時報」のため何かを書くようにと私に頼まれたとき、私は丁度名古屋と那



須の黙想会の説教から帰ったばかりの時、しかも直ぐ又別の黙想会の説教に出かけるころであった。

こんな事情で職業意識を避けることは私には不可能であり「時報」のためにこの一文も説教めいたものになりそうである。

たことである。このような書物は、当時腐敗していた社会からきた新信者にキリスト教的善徳を注入するため頗る緊急なことではなかっただろうか？

二百世紀に一躍し、初代信者らの姿の前に二十世紀の信者らの姿を置いた。二百年前に 京都で初ミサ

いて見よう。双方の差異は一目瞭然である。先ず我々は凡ゆる図書館を充たす量の倫理書を所有している。

3、これらの理由はすべて集められて白熱状態にまで運ばれた、と云つても物に於ては生けるベ

「我が主イエズス・キリストを知るの超越せる学識に対しては、一切のこと皆損なを思ふ。われキリストのために一切の損失を蒙りしかど、これを見る者土の如し。これキリストをもうけ奉らんたむにして、又律法によれるわが義を有せず、キリスト・イエズスにおける信仰よりの義即ち信仰によりて神より出する義を有しつづ、キリストに於て認められんため、キリストを識り、キリストの復活の能力を識り、キリストの死にかたどれる者となり、その苦しみに与らんため、如何にもして死者の中より復活するに至らんためなり。かく云えばとわれ既に達する事を得、或いは完全に成りたるには非ず、ただわれキリスト・イエズスに捕えられたれば、如何にもしてこれを捕え奉らんと追求するのみ。兄弟たちよ、わが捕えたりと思わず、努むるところは唯一つ、即ちあとの事を忘れ、さきの事に向い、神がイエズス・キリストによりて上に召し給えるところのほうびを得んとて、目的を追求するのみ。」

Table with 2 columns: 信者数, 14967名

Table with 2 columns: 教区司祭, 1名

Table with 2 columns: 大小学生, 13名

Table with 2 columns: 信者数, 14967名

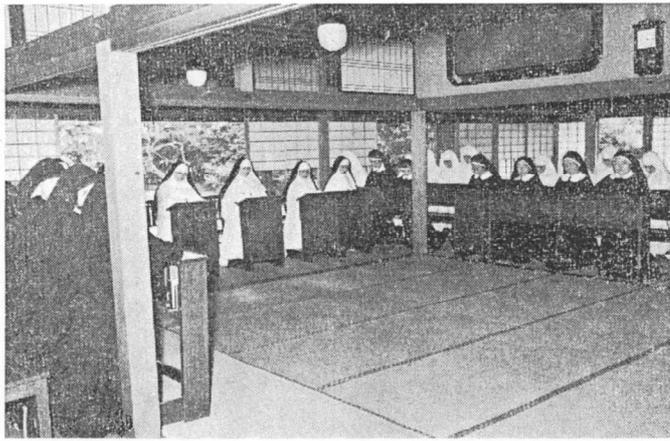
京都教区における

聖ドミニコ修道女会

聖ドミニコ修道女会の正式な名称はコングレガション・ロメヌ・ド

し教育事業に従事している。一九三二年十月、当時フランスに

あった本部から五人の修道女が日本に派遣され、仙台に最初の家を設立し育兒院を開いた。現在、仙台に二、東京に一、京都に一、計四つの修道院があり、仙台と東京では幼稚園から高等学校迄の一貫教育を施しており、仙台の養護施設は今も存続している。



京都に修道院が設立されたのは一九五三年六月で、仙台から来た三人の修道女は初め衣笠教会の近くに住い、サナトリウム、養老院を訪問し衣笠教会の日曜学校、聖歌隊のお世話をしていたが、十月に清流荘と呼ばれていた只今の場所に移転、修道女の最も次第に増し、サナトリウム、日曜学校の布教を続けながら語学講座を開設した。

・サン・ドミニックと呼ばれ、本部はローマに在り、ヨーロッパ、アメリカ、アフリカ、アジアには七〇の修道院があり、いづれも学校を経営

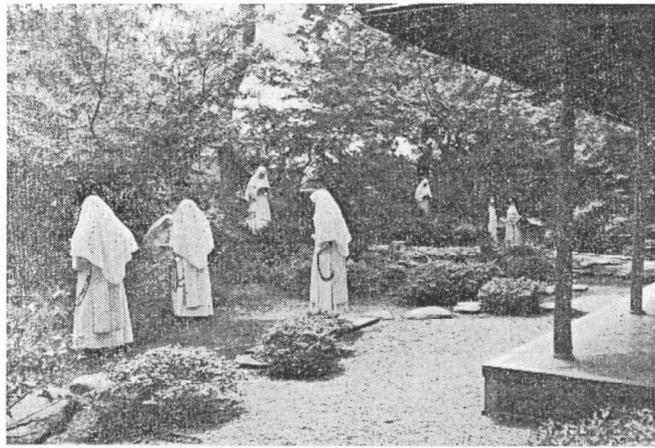
一九五六年、司教様の許可を受けノヴィンシャ(修道院)は仙台から京都に移され、毎年着衣式、誓願式が行われている。

十月十一日よりローマで再開される第二ヴァチカン公会議に参加のため、古屋司教様は日本の他教区の司教並にアジア各国より集まった司教様達と同乗、貸切機で十月八日羽田を出発される。公会議は約二カ月に亘り開かれるが、司教様はクリスマス前には帰国される予定である。司教様を代表者として全世界の信者が参加する公会議が立派な成果を上げるように、我々は個人々々の責任を感じ、豊かな聖霊の指導と賜物を熱心に祈らなければならない。

現在、修道女十四名、ノヴィンシャと志願者十二名、幼稚園の園児数は一、二二名、語学講座は約三〇〇名の生徒を有している。サナトリウム訪問では、土曜学校、日曜学校で神父様への布教のお手伝いをさせて頂いている。此他、若い女子信者の黙想会を開いたりなどして、彼女等の靈魂の

向上を計るために深い関心をもち、黙想のために何時も扉は開かれている。

着衣と誓願式
聖ドミニコ修道女会で
去る九月十五日、午前十時より河原町出町の同修道会に於て、古屋司教司式により左記の人々にそれぞれ



着衣と誓願式
聖ドミニコ修道女会で
去る九月十五日、午前十時より河原町出町の同修道会に於て、古屋司教司式により左記の人々にそれぞれ



- 一、三年間の有期誓願をたてた修練女
 - スール・マリア・プロヴィデントア(箭内雪子)
 - 福島県郡山教会出身
 - スール・マリア・ベニニヤ(藤岡玲子)
 - 福島県須賀川教会出身
- 一、着衣した志願者
 - 長屋恭子(スール・マリア・グランド)
 - 福井県福井教会出身
 - 後藤幸子(スール・マリア・アンナ)
 - 新潟県高田教会出身
 - 野口竹子(スール・ローザ・マリア)
 - 北海道札幌郡広島教会出身

終生誓願
同じく聖ドミニコ修道女会では去る八月三十日東京南平の聖ドミニコ修道院の聖堂に於て、同会管区長バレー師司式により、七人の有期誓願者等が終生誓願を宣立した。その中で教区出身者は三名であった。スール・マリア・カリタス、岩田三代(三条教会出身)

安曇川に
新しい教会
滋賀県琵琶湖の北端にある安曇川町にこの度坂本誓願の分教会として新しく聖堂が建設され、去る九月九日午前十一時より古屋司教様による献堂式が行なわれ、新教会はアキノの聖トーマスに捧げられた。

「文化展」に御協力を
— 鈴鹿教会の催し —
鈴鹿教会に於ては使徒会主催により十一月一、二、三日の文化の日を中心に、「文化展」を開く予定である。キリストの御国の拡充を目的とするもので内容は考古物、書道、写真等のコレクションである。考古物に就ては相当優秀品が集められる予定であるが、此の行事に対して広く皆様のお祈りと直接の御援助をお願いする。

善き牧者の運動本部製作
「意義ある人生」
上映決定
十月十四日封切
新京極 京都座

MEDITATION OF THE MONTH
MARY AND THE 2nd VATICAN COUNCIL
The 11th of October, the feast of Our Lady's Maternity, marks the opening of the Second Vatican Council. The eyes of men from every corner of the globe will be directed towards Rome for the entire period of this great General Council.

O Mary, the entire Church trusts in Thee to bring forth much fruit from the deliberations of the Holy Father and the Hierarchy. We trust in Thee and with reason, O Mary, for "never was it known that anyone who fled to Thy protection was left unaided."

月の黙想
マリアと第二ヴァチカン公会議
10月11日神の御母なる聖マリアの祝日に第二ヴァチカン公会議が開かれます。此の公会議の期間中、世界の隅々から、人々の目はローマに向けられるであります。おお、聖母よ、此の会議の決定が多くの実をもたらす事を全教会こそ御身に信頼し奉る。我等は深く御身に信頼し奉る。何故ならば「御保護によりすがりて御助けを求め、あえて御取次を願える者、一人として棄てられしこと、いにしえより今にいたるまで、世に知られていない」からであります。

教会便り

司教様を迎えて
鐘楼落成祝別

— 松阪教会

松阪教会では、かねて建設中であつた鐘楼も完成し、待望の鐘もはるばるスイスより到着、去る八月十九日古屋司教様司式のもとに落成祝別式が執行された。



この日、本年最大と云われるA級金に涙ぐましいししかも善意溢るる努力を続けてきたのである。その金額も六十二万七千四百円に達し、ここにその夢を実現するに至つたのである。

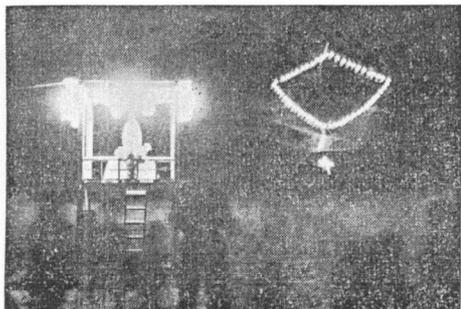
「この松阪に大変立派な鐘をつくって戴いて心から御礼申し上げます」と祝辞あり、スライムバック神父の挨拶などあつて、ささやかな菓子とジュースの祝いに心ゆくまで信仰の喜びを語り合つた。

古屋司教様の御言葉(概要)
「おめでとうございませう。皆さんの御協力の賜です。この鐘は今日から毎日、この街中に鳴り響くのであります。この鐘の音は神様に対して、私共の祈りを、響けるものとなりましょう。またこの鐘の音は神様の御声として聞くのもあります。これを聞くたびに神への愛と信仰への勇気を呼び起こす励みとなるのであります。私は神学生の時のことを思い出しますが、鐘が鳴るや、神学生達は、書きかけているノートも止め、テニスしている時など、振り上げをたらケットも自分の都合や感情を捨て、自己を神に捧げて、神の御前に従順なものとなるのであります。この鐘は時として台風、地震、雷などの危険の時、その災害から守られる人間の叫びと祈りの声ともなりましょう。ミサの知らせはもとより、結婚式の時も鳴りましょう。とりわけ美しいお告げの折りに朝、昼、晩と何十年、何百年、否何千年でも、たとえこの教会の建物がなくなつてもなおこの鐘は鳴り続けであります。そしてこの鐘の音を聞くたびに人々はカトリック教会の事、そして信者の皆様のことを思い浮かべるのでしよう。その時何んか信者は柔和で明るく、まじめな人たちらうと見られ、またそうした信仰の徳より出る、愛にみちたよい信者となるように祈り致しましょう」

聖母被昇天おどり

— 伊勢教会

伊勢教会では八月十五日、聖母マリアが御死去後霊肉共に天国にあげられ給ひし大祝日を祝つて今年も盛大に、被昇天おどり、を挙行された。



当日は夕のミサ後、教会の上の踊り屋台にマリア像を安置し、信者、求道者また市内一般の人々も交えて、天祝詞の折、によつて始められ教会山の上には紅白の提灯で警られた大ロザリオに灯が入つて、聖母屋台を巡る踊り子と共に、聖母マリアの被昇天を讃え奉る事が出来た。

盛況を極めた
布教の日

— 衣笠教会

八月十六日……それは衣笠教会に於ける年中行事の一つ、「布教の日」である。

この日、金閣寺の無料公開と、五山の送り火で訪れる人達に呼びかけて、布教を試みる教会あげての行事である。金閣寺前に出張所(波)を設け、例年のように押寄せる人波の間を縫って、極めて能率的に処理し、午前十一時には、早くも目標数数の半分以上を配り、夕方にそなえて関係者間ではセーブ云々する一幕

一日の霊的生活

— 八木カトリック教会

(奈良県橿原)

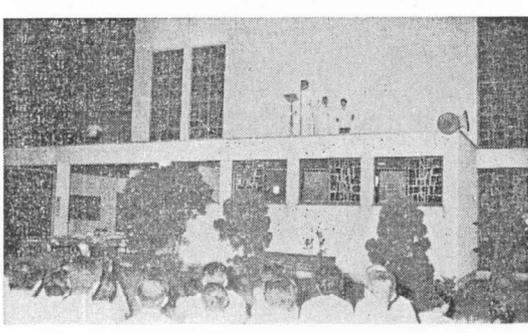


市八木町、主任ギニー神父)では五月十三日、マリア会と称する女性の会が生まれましたが、その懇親をかねてこの八月四日、五日と宝塚市雲雀ヶ丘の黙想の家(御受難修道士会)で一泊黙想会を開いた。短期間ではあつたが世間の多忙に追われていた私共にとつて霊的に得るところが沢山あり、今後の信仰生活に、またマリア会員としての布教活動などにその体験を生かして行く決意を新たにしました。

「母こそは、命の泉いとし兒を胸に抱きて ほほえめり……」と幼い時に覚えた歌を、頬に涙して、思い切り唱つて見たい意義深いものであつた。

一方教会では、冷い飲料水のサーヴィス、アクセサリー、宗教用品の販売・教理、英会話の申込受付や聖堂案内と各係を置き、秋の布教に貢献もあつた。

鐘)、直径一、〇三米、高さ一、〇二米、重さ七八二斤、銅七九の錫二一、スイス製。鐘には聖母の写りなき御心よ今も臨終の時もわれらの為に祈り給え」また「松阪カトリック教会」とローマ字で鐫込まれている。信者の皆様は是非一度見て頂くことを念願しております。



去る八月十四日盆会を迎えて死者を思い起す慣習に因んで松阪カトリック教会では洗礼を受けて死去した靈魂のため、また先祖のために合同慰霊ミサを捧げた。

合同慰霊ミサと墓前祭
生存中に墓碑を建立

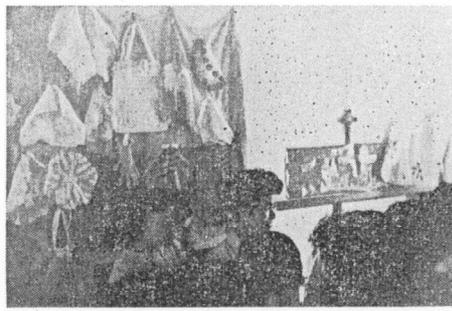
— 松阪教会

翌十五日午後教会墓地に於て墓前の祈りが捧げられ、新に六体の納骨式と墓碑の祝別があつた。

子羊会のバザー

九条教会のバザーに割込んで

残暑のきびしい九月二日九条教会の御好意により同教会のバザーの一隅を拝借して子羊会第一回のバザーが催されました。半年前から会員が心を合わせて準備し、臥ている人は



レリス編、人形、造花等の手仕事を動ける人はミシン刺繍の肩掛や手芸品等々にそれぞれ腕を振り又外部の方からの御寄附も沢山頂いて二百点以上の製品が集り、私達自身驚いたり喜んだりしつつ迎えた九月二日定刻十時待ちきれずどっと押しよせたお客様にはうれしきより先に新米の店員さんはただおろ／＼するばかり……パリーのノミの市も顔負けのにぎやかさに苦心して並べた製品もたちまち売切れ、案じていた売上げも三万円をこえるというすばらしさに一日のつかれも吹きとんでしまいました。

凡ての子羊が熱望していたバザーもいざ実行となると会の性質上いろいろの障害もありましたが神父様シスターは勿論婦人会やレジオの方々の暖かい御援助に包まれてすばらしい盛大なバザーをひらく事が出来本当に有がたい事と感謝いたしており

カルメル会 四百年祭

去る八月二十二日より三日間御告げのカルメル会修道院では既報のようにカルメル会改革四百年祭を行った。この三日間修道女達は黙想のうちを過ごし、特に二十三日は教皇ヨハネ二十三世が公会議の準備にと懇請された償いの日とした。二十日は平間師によるミサ、その日の午後ベネディクションと二十三日のミサは、丁度京都来訪中のアフリカ・コングのレオポルドヴィルの副司教であり、ロヴァニウム大学の副学長でもあるパツコレイ司教が司式された。同司教は二十二日カルメル会を訪問されたが、自国を遠く離れた日本に於てさへ感ぜられる教会の普遍性について「どこに行ってもカトリック的な雰囲気の中に入ると家にいるような気がする」との喜びを洩され、又コングの種族間の闘争については「彼等の一致には一つの方法

YBUの先生

外国へ留学

京都のY・B・U(善き牧者の運動本部)の英会話の先生五人か、八月中に留学のためアメリカとドイツへ出発した。フランシスコ安藤氏はミシガン大学の言語学の博士コースを、ベトロ杉村好一郎氏はドイツとオランダで、マリア岡田さんはハワイ大学で、マリアアカタリナ徳田穂子さんはブライアックリフ大学(アメリカ)クリスチナ佐藤求里さんは

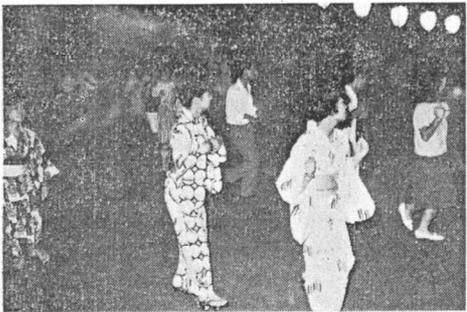


ナザレト大学(アメリカ)に留学している。
(写真説明) 留学の喜びを語り合うパトリックオドノヒュー神父、ベトロ杉村好一郎氏、マリア岡田妙子さん、クリスチナ佐藤求里さん

夏のリクリエーション

五教会合同で

去る八月二十六日、日曜日、京都市の中心(西院教会)に於て合同リクリエーション大会が開かれた。



出来ませぬけれど結局精神的に一つの目的をもってお祈りと共に努力したからではないかと思ひます。ともすればひっこみがちになる私達ですがこのバザーの経験を活かして一層励みたいと存じます。
最後に九条教会の皆様始めバザーの為に御協力下さいました方々に厚く御礼申し上げます。

語学をY・B・Uで

オダノヒュー神父
テレビ放送、ラジオ放送で知られるY・B・U(善き牧者の運動本部)では、約千五百名の生徒が英会話を勉強しており、一クラス平均十五名のクラスが百以上ある。このY・B・U英会話の責任者は、アメリカ、ワシントン市から来られたメリノール会のパトリック・F・オダノヒュー神父で四〇人の先生が英会話の指導にあたっている。英会話に加えて、ドイツ語のクラスはすでに始められており、近くスペイン語、フランス語のクラスも始める予定である。

Y・B・Uの教室は京都市の中心部三条河原町と四条河原町にあり、語学を学びたい人によって大いに利用されている。

ノートルダム 女子大生も留学

学生三人がアメリカのカト系大学の招聘により九月八日羽田から渡米した。
同大学二回生のメリー・グレース、猪木真美子さん(同高校出身、北白川教会所属) 同河野香子さん(同高校出身) はオハイオのブライアー・クリフ大学へ、一回生のクリスチナ佐藤求里さん(聖母高校出身、三条教会所属) はケンタッキーのナザレト大学四年間に留学するが、学費、生活費は現地の大学が負担する。

編集室より

「私の方と致しましては新聞を頼みました事が御座りませんので、請求書同封返送させて頂きませぬ故、あしからず御了承下さいませう。」と添書して請求書を返送して来た教会があります。創刊号並に発行お知らせの連絡の手紙を何と解釈されたのか不思議でなりません。
現在発行部数が少なく、印刷送料その他の費用の点で行き詰りの事態に立到って居りますので、信者各位の御理解と教区の一一致の為一層御協力下さらん事を重ねてお願い致します。
御協力頂いている教会は紙上のニュースを読んでも下さればお判りの事と思ひますが、どしどしニュースと写真を添えてお送り下さい。
宛先 京都市中京区河原町三条下丸屋町
京都教区事務所内
京都教区時報係宛

原稿の締切は毎月十日まで。記事はニュースの他に美談、失敗質問、こぼれ話等もととして、原稿については紙面の関係上当方で取捨することもあります。御諒承願う。どうしても記載を必要とする場合は其旨を明示して下さい。破損其他の都合を考えた上余分に送りました所もありませんが、料金は予約分だけ送金して下さい。紙面の都合上、内容はニュースに限られる傾向になります。御諒承下さい。請求書、受領書を持報発送の際同封致しますが、疑問の点があれば係り迄お問い合わせ下さい。各教会に於きましては出来る限り今後部数を増して頂くようにお願い致します。教会の事情により逆に注文を減らされる教会もありますが、何卒時報発行によって、教区の発展の一事業が継続されるように御理解下さることを。

定価 一部十円、一ヶ年分予約百円、送料一部に付十円、一ヶ年百二十円
(第三種郵便物として認可を受けられません) 同時に十部以上送る時は無料。
ニュース記事の送り先は 教区事務所、教区時報係へ